

# 福利厚生委員会だより

## ■ 子育て支援 令和元年度放課後児童クラブ世代間交流事業のようす

今年も精華町内の8つの学童施設を回って児童たちと楽しい時間をすごしました。

児童の参加延べ人数934名、指導員64名、会員延べ数51名、合計1,049名。

今年は、絵を描く作業が多かったのですが、児童の想像力にはいつもおどろかされました。会員が褒めると嬉しそうにしてくれ、力作だとわざわざ披露しにきてくれます。子どもたちから元気をもらい、世代間交流のよさをお互いを感じてもらえる支援になりました。



### 押し花のしおりとコースターづくり

今年で2回めになりました。用意されたたくさんの押し花をつかって、コースターとしおりをつくりました。児童にはコースター自体になじみがなく、コースターって何？と聞かれました。

でもできあがった作品は、1つと同じものがなくすばらしいできばえでした。



### ことば遊び 詩吟

じいちゃん3人で思考を凝らし、言葉を使って遊びました。最初はだじゃれクイズからはじまり、不思議な誕生日当てゲームなどで児童の心をつかんだ後は、いよいよ詩吟です。今年は、かたつむりの童謡を詩吟にして吟じました。

クイズでは騒いでいた児童も、伴奏がかかるととたんに歌いだします。切り替えが早くてびっくりです。詩吟も楽しんでくれていました。



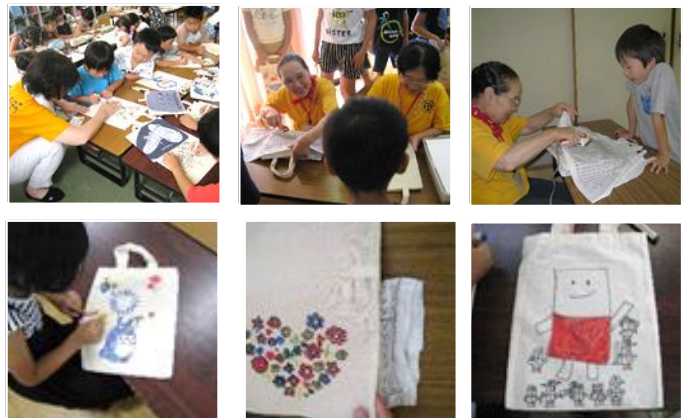
### 風鈴づくり

白い陶器の風鈴に、オリジナルの絵を描いて飾りました。サインペンを使ってカラフルに色を塗りました。

楽しそうに描いてくれた作品は色とりどりですばらしい作品ばかりでした。

### 万華鏡づくり

再登場の万華鏡づくりをしました。児童が床に座って奮闘していると、会員が同じように床に座り、児童との視線をあわせて一緒に楽しんでいるさまは、世代間交流の良さを感じます。工程の中に少し難しい箇所がありますが、会員に助けてもらい乗り切ると、次は友だちにも教えてあげるといった動きがみられました。協力してできあがると、キラキラ増しの気がします。そして、会員のところへ行き、覗いてみてほしいと持ってきてくれていました。



### お絵描きバッグ

今年初のメニューですが、子育て支援を始めて15年、ワンシーズン初の全学童8か所からのオファーがありました。

A4サイズの無地のトートバッグに専用マジックで絵を描きました。

それぞれの個性あふれる作品がたくさんあり、できあがったバッグを嬉しそうに披露してくれました。

毎日宿題を入れて学童に来ると言ってくれた児童がいました。